

会 見 年 月 日	令和6年4月25日（木曜日）		
担 当 課	文化財課	（担当者名：山中）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6962	（内線：2326）	FAX：0791-43-6895

文化財調査報告書の刊行・販売開始について

1. 趣 旨

赤穂市教育委員会文化財課では、各種文化財調査の成果を広く公開し、赤穂市の歴史資料として利活用していただくため、文化財調査報告書を刊行しています。

このたび、第100集・第101集の2冊を刊行、本日（4月25日）より販売を開始します。

2. 内 容

文化財調査報告書第100集『有年地区埋蔵文化財詳細分布調査報告書2』

有年地区の古墳・山城・山岳寺院など、山間部に存在する遺跡の概要を報告した調査報告書。県指定史跡「野田2号墳」や、市内最大の山城跡である有年山城跡の概要を報告しています。

文化財調査報告書第101集『有年考古』第11号

赤穂市立有年考古館の令和4年度の活動を紹介した年報。令和4年度に開催した特別展「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」の内容ほか、企画の展示解説を掲載し、一般向けのわかりやすい内容となっています。

また論考では、市内古墳の概要も報告しています。

教育委員会刊行の文化財報告書

1 赤穂市文化財調査報告書 100 『有年地区埋蔵文化財詳細分布調査報告書 2』

(1) 発行年月日

令和6年3月31日

(2) 仕様

A4判 140頁

(3) 内容

有年地区には多くの埋蔵文化財が存在していますが、山間部にある古墳・山城・山寺跡などは、これまで十分に調査がされていませんでした。そこで赤穂市教育委員会では、平成25(2013)年から約10年をかけて、その数や範囲などを明らかにするために分布調査を実施しました。

本書ではこのうち、有年地区の西部(西有年・東有年・有年檜原・有年横尾地区)に分布する古墳・山城・山寺跡などの位置や規模について網羅し、これまで存在が知られていなかった古墳や、構造の明らかでなかった山城跡などについて概要を報告しています。

(4) 販売価格

1冊 600円(200部限定)

(5) 販売場所

赤穂市教育委員会文化財課・赤穂市立有年考古館・赤穂市立歴史博物館

※郵送販売は教育委員会文化財課にて受付。

2 赤穂市文化財調査報告書 101 『有年考古』第11号

(1) 発行年月日

令和6年3月31日

(2) 仕様

A4判 80頁

(3) 内容

有年考古館の令和4年度の事業概要及び展示活動の記録を掲載しています。播磨地区の近世城下町の歴史と特徴を紹介した特別展「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」の内容のほか、企画展の解説を掲載し、わかりやすい内容となっています。

また近年の調査で判明した市内の古墳についても紹介しています。

(4) 販売価格

1冊 450円(200部限定)

(5) 販売場所

赤穂市教育委員会文化財課・赤穂市立有年考古館

※郵送販売は教育委員会文化財課にて受付。